

※マイナンバーカードでポイントもらえるのは、
2023年2月末日まで！
カードの取得は2022年の9月末日までに申請
しないともらえません。お急ぎください！



最大

20,000 円分のポイントを
もらおう！

マイナンバーカードの
新規取得等で
5,000 円分

+

健康保険証としての
利用申込みで
7,500 円分

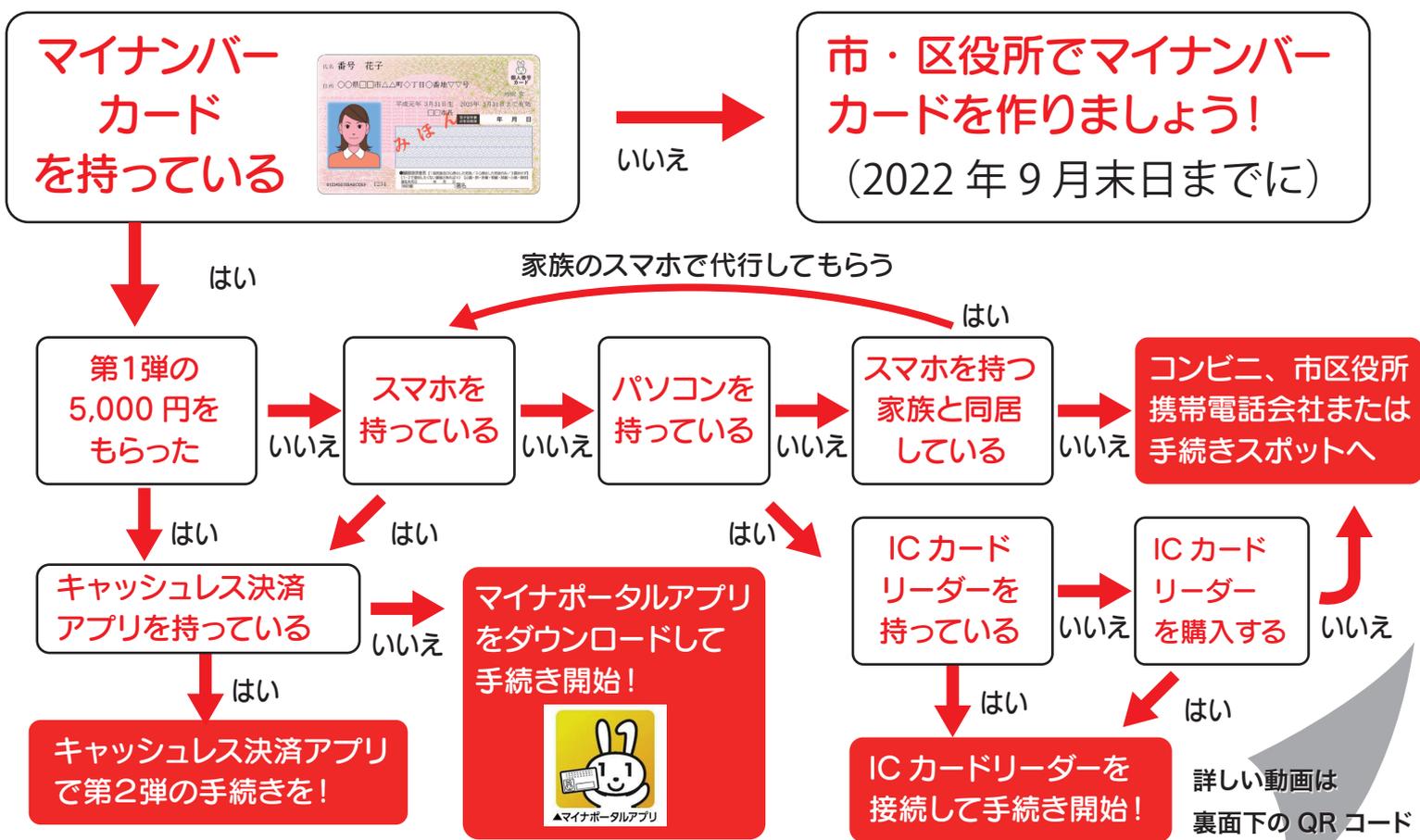
+

公金受取口座の
登録で
7,500 円分

どうやったらもらえるの？

取得に必要なもの

1. マイナンバーカード（※マイナポイント第2弾は、令和4年9月末までにマイナンバーカードを申請した方が対象です。）
2. マイナンバーカードの受取時に設定した数字4桁の暗証番号
3. 利用するキャッシュレス決済サービスの「決済サービスID」
及び「セキュリティコード」
4. 登録する口座番号等がわかる通帳やキャッシュカード



詳しい動画は裏面下のQRコードを開いてください。

マイナポイントはどこに貯まる？

マイナポイントは、口座に振り込まれるお金ではありません。
キャッシュレス決済サービスのポイントとしてお買い物や現金の代わりに使えるものです。
では、キャッシュレス決済サービスとはどんなものですか？
キャッシュレス決済サービスとは、クレジットカード・〇〇PayなどのQRコード決済
アプリ・電子マネー（交通系ICカードなど）です。



代表的なキャッシュレス決済サービス

電子マネー

WAON、Suica、nanaco、楽天Edy、nimoca、はやかけんなど

QRコード

PayPay、au PAY、d払い、楽天Pay、ゆうちょPayなど

クレジットカード

楽天カード、イオンカード、セゾンカード、三井住友カードなど

現在受付可能な決済サービス

https://mynumbercard.point.soumu.go.jp/service_list/service_possible.html

交通系電子マネーでよく電車に乗ったり、いつも決まったクレジットカードで決済したりする
など、よく利用する決済サービスがある方は特に利用頻度の高さで決めるのがいいでしょう。
登録決済サービスを定める際は、日常的に使う店舗やサービスが充実しているかを考慮して選
びましょう。

事前登録が必要な決済サービスもあるのでご注意ください。



疑問・質問

● 口座を紐づけて勝手に引き落としとかされないの？だいじょうぶなの？

答え 国や自治体が勝手に引き落としすることはありませんが、財産や貯蓄を知られてしまう可能性はありま
す。不安な方は、残高が少ない口座を登録するといいいでしょう。

● 健康保険証のかわりにマイナンバーカードを使うと自己負担が増えるの？

答え 自己負担 3 割の場合、初診で 21 円、再診は 12 円。ただし受診の都度かかるわけではなく徴収され
るのは、月 1 回となります。（※今後、廃止される方向で見直しがありそうです）

● 未成年の子どもも、もらえるの？

答え マイナンバーカードを持っている家族全員がもらえます。

詳しくは、こちらのサイトでご確認ください。
手続きがわかりやすい手順の動画もリンクしています。

スマホの操作方法や、LINE の使い方・動画の楽しみ方・写真の撮り方など、デジタルな技
術や IT 用語など、下記のサイトで詳しく紹介しています。

疑問・質問にもお答えいたします。

<https://pc-lesson.net/it-beginner/>

